

鶴丸眼科に通院中または過去に通院された患者さま、またはご家族の方へ当院における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 6 月 9 日

「涙嚢鼻腔吻合術および涙管チューブ挿入術に要した期間および医療コスト」に関する研究を実施しています。

くまもと県北病院倫理委員会の審査による承認を得て、上記研究を実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	202508
課題名	涙嚢鼻腔吻合術および涙管チューブ挿入術に要した期間および医療コストの検討
所属（診療科等）	鶴丸眼科
研究責任者	谷吉オリエ
研究実施期間	2024年6月～2026年5月
研究の意義・目的	涙嚢鼻腔吻合術は鼻涙管閉塞や涙嚢炎に対して最も確実に根治が得られる術式と評価されていますが、鼻の骨の切除など身体に対する負担を伴う治療です。そのため、多くの場合で、より負担の少ないチューブを用いた治療等で症状改善を試みたあとに実施されることになります。そこで、過去に鶴丸眼科で涙嚢鼻腔吻合術または涙管チューブ挿入術を行った患者さんの経過を解析・検討することで、涙道治療の効率化および適切な治療につなげたいと考えています。
対象となる方	2023年1月～2024年3月に鶴丸眼科において涙嚢鼻腔吻合術または涙管チューブ挿入術を受けた患者様
利用する診療記録・検体	年齢、性別、鶴丸眼科内で実施した涙道内視鏡検査の所見、治療歴、診療報酬点数、投薬内容
研究方法	後ろ向き観察研究
問合せ先	鶴丸眼科 視能訓練士 谷吉オリエ 0942-52-0002

- 診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
- 当院外へお名前や個人情報がでることはありません。
- 必要な情報のみを集計します。
研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
- この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については上記問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。
- 研究不参加を申し出られた場合でも、何ら不利益を受けることはありません。
ただし、同意取り消しの申し出をいただいていた時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や試料や情報が匿名化されて個人情報が全く特定できない場合などには結果を廃棄できないことがあり、引き続き使用させていただくことがあります。